

【株式会社ミライト・ワン】

日本フィルハーモニー交響楽団主催のクラシック公演に協賛

～次世代育成を目的に学生 40 名を無料招待し、社員による解説講座や最新ロボット体験を実施～

株式会社ミライト・ワン(本社:東京都港区、代表取締役社長:菅原英宗、以下ミライト・ワン)は、2026 年 9 月 6 日(日)、公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団(東京都杉並区、理事長:石塚邦雄、以下日本フィル)が東京芸術劇場(東京都豊島区)で開催した公演『ミライト・ワン クラシック・スペシャル 千住真理子 50 周年を寿ぐ格調高き「2 大コンチェルト」』(以下、本演奏会)に協賛いたしました。

また、地域社会における芸術文化への支援活動の一環として、若い世代に質の高い芸術に直接触れていただく機会を提供したいとの思いから、本演奏会に学生 40 名を招待いたしました。

■当日の取り組み

公演当日、コンサートホールのエントランスに、ミライト・ワンの特設ブースを設置し、ご来場いただいた皆様や招待学生に向けて、以下の企画を実施いたしました。

1. 社員による「聴きどころ解説」講座

開演前に、クラシック音楽に造詣の深い当社社員が自ら講師となり、招待学生に向けて本公演の見どころや聴きどころを分かりやすく解説しました。事前の知識を得ることで、初めて本格的なクラシックに触れる学生に、演奏をより深く鑑賞していただける有意義な機会となりました。

2. コミュニケーションロボット「temi」の体験コーナーおよびパネル展示

特設ブースでは、これまでのミライト・ワンの芸術支援活動をご紹介するパネル展示を行いました。さらに、コミュニケーションロボット「temi」との触れ合い体験コーナーを設置し、最新テクノロジーに触れながら当社の取り組みについて知っていただく場を提供し、来場者の皆様からご好評をいただきました。

ミライト・ワンは、これからも、“技術と挑戦で「ワクワクする未来」を共創する”というパーパスのもと、地域社会の一員として、より暮らしやすく活気あるコミュニティづくりに貢献してまいります。

<別紙>



カーテンコールの様子



招待学生へ演奏の聴きどころを解説



コミュニケーションロボット「temi」の体験コーナー

＜株式会社ミライト・ワンとは＞

株式会社ミライト・ワンは、1946 年に創業し 80 年の歴史を持つ、様々なインフラを創り・守る企業です。これまでの通信インフラ建設で培ってきた豊富な経験と技術力をもとに、近年では、エネルギー分野や交通分野といった社会のインフラも創り・守り続けています。通信、電気、建築、土木などの技術を活かし、地域や企業の DX 化、グリーンエネルギー活用の推進など未来に繋げる街づくり・里づくりに取り組んでいます。“技術と挑戦で「ワクワクする未来」を共創する”というパーパスのもと、人々の暮らしを豊かにする新たな価値創造と持続可能な社会の実現を目指しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ミライト・ワン
総務人事本部 DEI 推進室
TEL: 03-6807-3839
URL: <https://www.mirait-one.com/>

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社ミライト・ワン
経営企画本部 広報部
TEL: 03-6807-3120
URL: <https://www.mirait-one.com/>